

入試セ事一第 26 号
平成 23 年 6 月 22 日

大学入試センター試験参加大学長 殿

独立行政法人大学入試センター理事長

吉 本 高 志
(公 印 省 略)

平成 24 年度大学入試センター試験における地理歴史、公民及び理科
における成績の取扱いについて

大学入試センター試験の実施につきましては、日ごろから種々御理解、御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、平成 24 年度大学入試センター試験から地理歴史、公民及び理科の科目選択の弾力化により、地理歴史、公民については 2 教科を同一の試験時間において実施、また、理科については従前のグループ制を廃止して、地理歴史、公民と同様に 1 試験時間において実施し、それぞれ最大 2 科目を選択解答させることとなりました。

このうち、2 科目受験者については、120 分で 2 科目を解答すること、60 分経過後に第 1 解答科目の答案回収と第 2 解答科目の解答用紙を配付することとなっておりますが、1 科目のみ利用する大学を志望する場合、60 分 1 科目の受験者との間で解答時間による不公平感が生じる可能性が考えられます。

つきましては、地理歴史、公民及び理科の 2 科目受験者に対して、「高得点の 1 科目を採用する大学・学部等」及び「高得点の 1 科目を採用することを検討中の大学・学部等」、並びに「現在成績の利用方法を検討中の大学・学部等」におかれましては、第 1 解答科目の得点を採用していただく方向で、可能な限り変更することについて再検討していただきますようお願い申し上げます。